

2021年9月10日

宮城県冷凍空調設備工業会
会員事業所殿

令和3年度【後期】技能検定試験関連情報 (冷凍空気調和機器施工)

平素は工業会活動にご協力をいただき 感謝申し上げます。

10月4日(月)から受検申請が開始される「令和3年度【後期】技能検定試験」の「受検案内」と「受検申請書」を入手しました。

必要な方に郵送しますので、下記様式で工業会事務局にご連絡願います。

※申請は「受検者から申請先(宮城県職業能力開発協会)への直接申請です」

なお、当工業会主催の1級、2級、3級技能士「実技試験」事前講習会は下記のとおり、開催する予定です。(詳細は別途連絡します)

日時	令和3年11月12日(金) 9時 ~ 13時
会場	宮城県立仙台高等技術専門校 (仙台市宮城野区田子)
内容	過去の各級実技試験内容の説明、製作課題指導

宮城県冷凍空調設備工業会
事務局
TEL 022-231-3520

資料郵送願い

宮城県冷凍空調設備工業会 御中
FAX 022-231-3521

技能検定試験資料を、 部 郵送願います。

事業所名 _____

担 当 _____

※ 令和元年10月1日より受検手数料が改正されました。

令和3年度



【後期】

技能検定試験受検案内 技能五輪宮城県大会案内

技能検定は、働く方々の持っている技能を一定の基準によって検定し、それを公に証明する国家検定制度です。この制度は、皆さんの技能の向上と社会的地位の向上を図ることを目的とし、職業能力開発促進法に基づいて実施されるものです。

検定は、職種ごとに特級、1級、2級、3級及び単一等級に区分し、実技試験及び学科試験により実施されます。合格者には、特級、1級及び単一等級は厚生労働大臣の、2級及び3級は宮城県知事の合格証書が交付され、技能士の称号が与えられます。

◆技能検定実施日程（令和3年9月1日公示）

受検申請受付	令和3年10月4日(月)から10月15日(金)まで ・郵送の場合は10月15日(金)までの消印有効。 ・受付窓口は、平日9時から16時まで。土日祝日休み。	
実技試験	問題公表	令和3年11月26日(金) ・実技試験問題は(当日配布を除く。)は、各試験の実施前に受検申請書記載の住所に受検票とともに送付する予定です。 ・11月26日以降、試験日程の早い順に発送予定です。
	実施期間	令和3年12月3日(金)から 令和4年2月13日(日)までの指定した日
学科試験	下記のいずれか指定した1日。 令和4年 1月23日(日) 1月30日(日) 2月 2日(水) 2月 6日(日)	
合格発表	令和4年 3月11日(金)	



宮城県職業能力開発協会

〒981-0916 仙台市青葉区青葉町16-1

TEL 022-271-9917

FAX 022-271-9242

※

技能
五輪

級 技能検定受検申請書

※受検手数料(円)				学科試験
実技試験				□ 3,100
□ 18,200	□ 9,200	□ 12,100	□ 3,100	
□ 15,100	□ 6,100	□ 10,100	□ 2,900	
□ 13,300	□ 4,300	□ 8,900		合計

技能検定試験を受けたいので申請します。

宮城県知事殿

年 月 日 氏名 (自署)

検定職種				職種番号		フラワー装飾作業	※受検番号	
選択作業				作業番号		(A) (B)		
(ふりがな)	(姓)	(名)	受検区分 (○で囲む)		<input type="checkbox"/> (A)甲:実技・学科両方受検 <input type="checkbox"/> (B):実技免除(学科受検) <input type="checkbox"/> (A)乙:学科のみ受検(免除なし) <input type="checkbox"/> (C):学科免除(実技受検) <input type="checkbox"/> (A)丙:実技のみ受検(免除なし) <input type="checkbox"/> (D):実技・学科両方免除			
氏名				受検区分				
生年月日	昭和・平成	年	月	日	年齢	歳	性別	男・女
希望先 <input type="checkbox"/> 現住所 <small>(住民票に記載のもの)</small> 電話 () 携帯電話 - - <input type="checkbox"/> 学校・勤務 <small>【担当者: 部・課・() あて】</small> 電話 () <input type="checkbox"/> その他 <small>【担当者: 部・課・() あて】</small> 電話 ()	〒 □□□-□□□□							
	〒 □□□-□□□□							
	〒 □□□-□□□□							
受検資格 学歴 職業訓練歴 職歴	学校名	学科名	所在地		在学期間		卒業・中退の別	
	(最終学歴)				自 年 月	至 年 月	卒業・中退 在学中	
	訓練施設名	訓練科名	所在地		訓練期間		修了・中退の別	
				自 年 月	至 年 月	修了・中退 在学中		
事業所名	地位職名	所在地		在職期間		職務内容		
(現在のものから)		〒 □□□-□□□□		自 年 月	~現在			
		電話 ()		自 年 月	至 年 月			
技能士合格状況	等級区分	級	合格年月日	年	月	日	受検資格判定	
<input type="checkbox"/> 実技・学科とも合格 <input type="checkbox"/> している方のみ記入	職種名		取得地	都・道・府・県			※	
	作業名		技能士番号	第	号			
試験 実技	試験、検定、免許等の種類		資格の名称や職種名				実技免除資格判定	
	1. 実技試験合格	8. 商工会和裁	証明書記載年月日	年	月	日	※	
	6. 技能証	9. その他	取得地	都・道・府・県				
	7. 検定委員歴		合格通知等の番号	第	号			
免除 学科	試験、検定、免許等の種類		資格の名称や職種名				学科免除資格判定	
	1. 学科試験合格	5. 向上訓練	証明書記載年月日	年	月	日	※	
	2. 技能検定合格	6. 技能証(学科部門)	取得地	都・道・府・県				
	3. 技能照査	7. 検定委員歴	合格通知等の番号	第	号			
4. 指導員免許	9. その他	(技能士番号等)						

※印には記入しないで下さい。

☆☆裏面の記入上の注意をよく読んでから記入して下さい☆☆

記入上の注意

技能士番号	※	
合格年月日	※	
合格証書 交付番号	※	
合格証書再交付	年月日	※
	番号	※
	理由	※
合格取消し	年月日	※
	理由	※
備考	※	

1. ※の欄には、なにも記入しないこと。
2. 記入はボールペン等のインクを用い、文字はかい書で、数字は算用数字を用いてていねいに書くこと。特に氏名は、略字や俗字を用いないで正確に記入すること。
3. 「検定職種」「選択作業」及び「等級区分」の欄には、受検を希望する検定職種名、作業名及び級別を記入すること。
なお、技能五輪宮城県大会に参加希望の場合は、「等級区分」欄の「技能五輪」を○で囲むこと。
4. 「生年月日」の年号及び「性別」は、該当するものを○で囲むこと。住所は申請者本人の住所（住民票に記載のもの）を記入すること。また、受検票・結果通知等希望送付先の(住所・勤務先・その他)のいずれかのボックスにチェックを入れ、『その他』の場合には、右の欄に希望送付先を記入すること。なお、いずれの場合でも、本人以外の希望送付担当者がある場合には、記入欄下部の担当者欄に記入すること。
5. 「学歴」の欄には、最終学歴を記入すること。
※卒業・中退等の別を○で囲むこと。
※学科名を正確に必ず記入すること。
※高校等で定時制の場合、「学科名」の欄に『定』と記入すること。
6. 「職業訓練歴」の欄には、認定・公共等の職業訓練校又は専門学校を修了した者が記入するものとし、会社・事業所等における見習い期間は「職歴」の欄に記入すること。
7. 「職歴」の欄には、申請する検定職種に関わる経歴を新しいものから順に記入し、書ききれない場合は適当な補助紙をつけること。
8. 「職歴」の欄の「職務内容」の項には、従事している(た)作業をできるだけ具体的に記入すること。(受検資格『実務経験』の判定に使用)
9. 「技能士合格状況」の欄には、申請する検定職種について、既に合格している下位の級がある場合のみ記入すること。
10. 「試験の免除」の欄には、実技試験又は学科試験の免除を受ける資格の種類を○で囲み、その名称、取得年月日、取得地及び取得番号を記入すること。
※上記9または10に該当する場合、証明する書面(コピー)を必ず添付すること。
11. 記入した事項に相違があった時は、合格を取り消す場合がある。